

2016年12月22日
日本コンサルタンツ株式会社
日本工営株式会社
株式会社オリエンタルコンサルタンツグローバル

インド国高速鉄道建設事業詳細設計調査【有償勘定技術支援】 にかかる覚書の締結について

インド国高速鉄道建設事業詳細設計調査【有償勘定技術支援】について、2016年12月21日にインドのデリーにおいて、独立行政法人国際協力機構（JICA）、インド鉄道省および共同企業体代表の日本コンサルタンツ株式会社が本調査にかかる覚書を締結しました。

本調査は2016年12月9日にJICAより、日本コンサルタンツ株式会社（本社：東京都千代田区）、日本工営株式会社（本社：東京都千代田区）、株式会社オリエンタルコンサルタンツグローバル（本社：東京都新宿区）からなる三社の共同企業体が受注をしております。

ムンバイ・アーメダバード間の高速鉄道については、2015年12月の日印首脳会談と両首脳の共同声明により、日本の新幹線方式が採用されることとなりました。

今回の調査を通じ、同共同企業体が高速鉄道の車両・土木構造物・電力・信号・システム等の設計案の作成や事業の入札で使用される入札図書案の作成等を行い、日本の新幹線方式を現地で導入するためのサポートを行って参ります。

今般JICA、インド鉄道省、共同企業体代表の日本コンサルタンツの三者が、今後の現地における具体的な業務の進め方等を確認し、覚書への署名、及び交換を行いました。

【別紙】

覚書交換の様子



出所：JICA/Shinichi KUNO

※左端より、

- ・ 曾根 健孝 在インド日本大使館公使
- ・ 荒井 透 国際協力機構（JICA）南アジア部長、
- ・ アチャル・カレ インド鉄道省インフラ担当顧問
（兼 国家高速鉄道公社 Coordination Director）
- ・ 北岡 伸一 国際協力機構（JICA）理事長
- ・ スレシュ・プラブー 鉄道大臣
- ・ 山崎 隆司 日本コンサルタンツ代表取締役社長
- ・ 坂本 威午 国際協力機構（JICA）インド事務所長
- ・ ムクル・マトゥール インド鉄道省 Traffic/PPP 担当局長